

受付番号	10	受付月日	令和7年2月14日 午後2時53分
------	----	------	----------------------

東郷町議会議長 加藤 宏 明 殿

東郷町議会議員

会派名

日本共産党東郷町議員団

議席番号

15番

氏名

門 原 武 志

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 東郷診療所のあり方について	(1) 東郷診療所運営委員会での議論について ア 閉鎖ありきの議論ではなかったのか。 イ 経営状況について新型コロナ対策の補助金がなくなったことについて議論されたが、東郷診療所に限ったことではないという観点からの議論はあったか。 ウ 町内の医療機関が将来にわたってありつづけることを前提とする議論だったのか。 (2) 地域医療の将来像について ア 答申をどう受け止めたのか。また今後の方針について伺う。 イ 過去の経営の見直しでは、院外処方で在庫を減らすことで経営への圧迫を軽減した。一方、パンデミックなど突発的な事態に備え資材や薬剤の在庫を増やすなど、経営状態に関わらず公的診療所だからこそ可能な役割があるのではないか。	町長 担当部長
2 地域公共交通について	(1) 地域公共交通計画について ア 基幹バスとして名鉄バス路線が位置付けられているが、将来にわたって存続する可能性についての考えは。 イ セントラル地区バスターミナルが乗継拠点とされているが、実態への認識は。また大型商業施設よりもいこまい館や役場に行きたいという意見に対する考えは。 ウ 図「将来公共交通ネットワークイメージ」では町外の鉄道が記されているが、日進市内やみよし市内にバス停を有する高速バスは記されていない。東名高速のバス停の利用を見据えた広域連携の考えは。 エ クロスセクター効果から、じゅんかい君	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	の利用料を安くしている意義や、高齢者へのタクシー券配布事業の効果を説明されたい。また民間路線バスを安価に利用できる方策についての考えを伺う。 オ 「新たなモビリティサービスの導入」で、改訂版では「デマンド型交通等の導入」に加え、「地域の輸送資源の活用」と「地域主体の交通サービスに対する支援」が加えられた。それぞれの検討状況について伺う。 (2) 地域公共交通会議について ア メンバー構成についての考え方は。 イ 住民から公募する考えはあるか。 (3) 事業者との連携について ア これまでセントラル地区バスターミナルのパークアンドライドのための商業施設駐車場利用や、名鉄バスでも利用できる敬老パスなどについて提案してきた。事業者の考えもあり簡単には実現しないと思う。その上で聞くが、事業者の考えはどうだったか。 イ じゅんかい君の運行委託は1つの事業者ではなく、複数の事業者に分割して委託して、リスク分散し、仕事を受ける事業者を増やしてはどうか。 ウ デマンドタクシーに協力する事業者を増やし、確保できる空車を増やしてはどうか。	
3 地下水の汚染について	(1) トリクロロエチレンの検出について 愛知県環境局環境政策部水大気環境課水・土壌規制グループ 2024 年 10 月 28 日「東郷町における地下水汚染について」によると同年 9 月 24 日、東郷町春木の地下水から基準値を超えるトリクロロエチレンが検出された。これまでの県と町の対応について説明されたい。 (2) PFAS について 環境省「令和 4 年度公共用水域及び地下水の PFOS 及び PFOA 調査結果一覧」によると東郷町の地下水で PFOS が 4 n g / L、PFOA が 3 n g / L 検出されたことについて、地点は把握しているのか。また汚染源や周辺の調査などについて調査する考えはあるか。	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。